

児童発達支援評価表(利用者が事業所を評価) ※集計表※

事業所名:重症心身障害児通園事業所デイサービスセンター幸のつどい

保護者数(児童数):3

回収数:0

割合: 0%

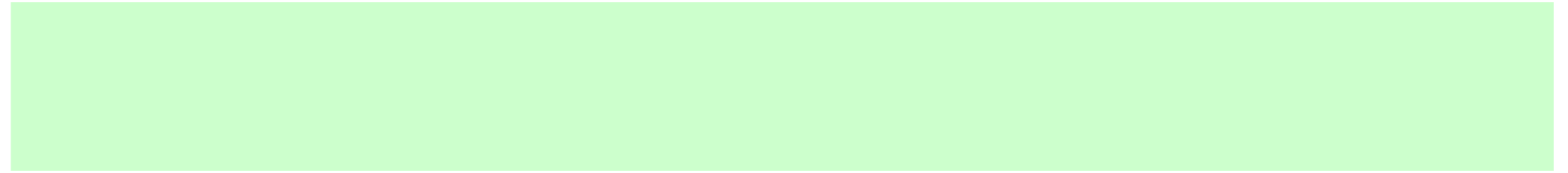
配付開始日:令和2年2月

※厚生労働省例示書式

令和2年2月29日集計〆切

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見(※手で抽出する)	ご意見(※手で抽出する)	ご意見(※手で抽出する)	ご意見(※手で抽出する)
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	0	0	0	0	※解答なし…			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	0	0	0	0				
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	0	0	0	0				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子供たちの活動に合わせた空間となっているか	0	0	0	0				
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	0	0	0	0				
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	0	0	0	0				
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	0	0	0	0				
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	0	0	0	0				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子供と活動する機会がある	0	0	0	0				
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	0	0	0	0				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	0	0	0	0				

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が、行われているか	0	0	0	0				
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	0	0	0	0				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	0	0	0	0				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	0	0	0				
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	0	0	0	0				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	0	0	0	0				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	0	0	0	0				
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	0	0	0	0				
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練がされているか	0	0	0	0			
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	0	0	0	0				
満足度	22	子どもは適所を楽しみにしているか	0	0	0	0				
	23	事業所の支援に満足しているか	0	0	0	0				



i 放課後等ディサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等ディサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

l j 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。